

均等・両立推進企業表彰 **均等推進企業部門** 東京労働局長優良賞

アクセンチュア株式会社

所在地:港区、業種:サービス業、従業員数:約5,200人

<ポイント>

**経営サイドとボトムアップの双方向、及び組織別の取組強化を図り、
個々の力を引き出すための戦略的な仕組みを作り、
女性活躍推進や男女共通の課題解決に取り組む**

1 ポジティブ・アクション取組のきっかけ、体制作り : 社長直轄、且つ組織横断

- ◇ 平成 17 年 : 「International Women's Day」を毎年開催。
- ◇ 平成 18 年 : 社長直轄「Japan Women's Initiatives Committee (※)」 立ち上げ。
毎年、意識調査の実施、経営会議へ結果報告、全社員向けニュースターの配信等
(※) 新入社員～部長レベルまでの組織横断の男女混合チーム
- ◇ 平成 26 年 : ダイバーシティ担当の執行役員誕生。

2 ポジティブ・アクション取組の内容 : 適切な育成か、取組かをモニタリング

- ◇ 女性比率、新卒採用女性比率の拡大を目標として掲げ、International Women's Day に女子学生を招待するなどに取り組む。
- ◇ 管理職女性割合を、平成 25 年から平成 32 年までに 2 倍とする等との目標を掲げ取り組む。
- ◇ 女性のマネジャー候補からマネジング・ディレクター候補に対する経営会議メンバーの育成が適切か、成長機会が適切かを、「3R 及びスポンサープログラム」を通じパイプラインモニタリングを実施。
- ◇ キャリアの節目に「女性向けプロフェッショナル・トレーニング」(研修)を実施し、さらに昇進意欲を高める機会を提供。
- ◇ 社内ポータルに、活躍女性の価値観、困難の克服等、「キャリア・ショーケース」として紹介。
- ◇ 育児休業取得後の社員を個別に 1 年間見守る「MMC Program」により定着を促す取組。

3 ポジティブ・アクション取組の成果 : 課長クラスに占める女性数が増加

- ◇ 課長クラス
平成 24 年からの平成 26 年までに 1.3 倍に増加